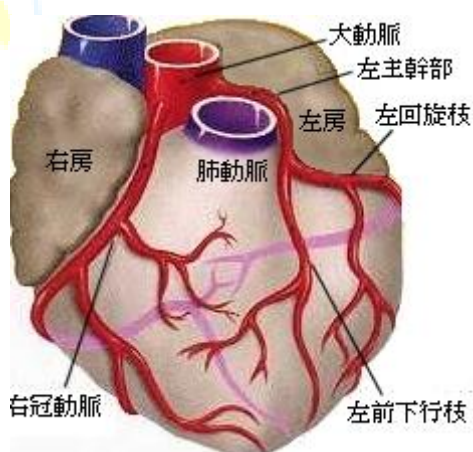
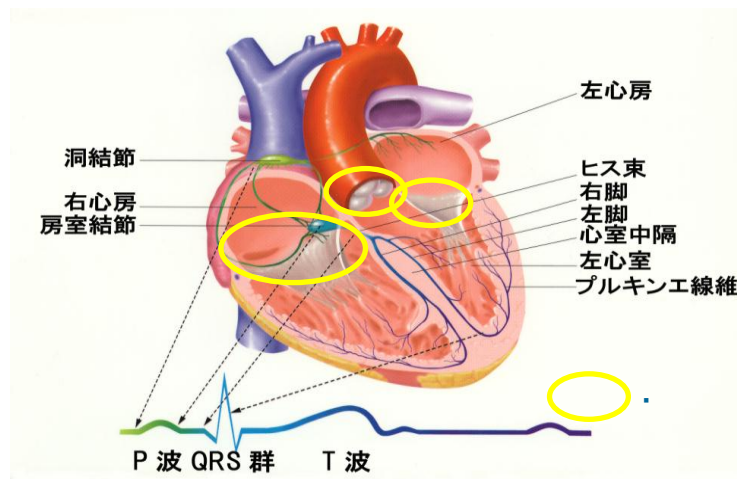


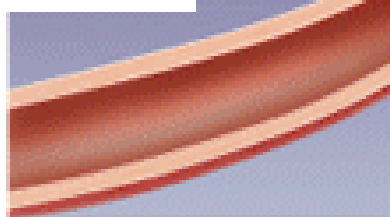
心臓の構造について

心臓は大きく4つの部分から成り立っています。

1. 心筋(心臓を動かす筋肉)
病気になるると心筋症になります。
 2. 弁(血液の逆流を予防するフタ)
開閉がわるくなると弁膜症になります。
 3. 刺激伝導路(心臓を動かす発電所、電線)
不整脈の原因になります。
 4. 冠動脈(筋肉や発電所に栄養を送る血管)
狭窄、閉塞が起こると狭心症、心筋梗塞になります。
- 1~4の病気がひどくなると、心臓が疲れ、心不全の状態になります。



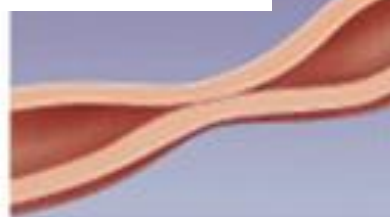
正常血管



狭心症



冠攣縮性狭心症



心筋梗塞

